

関西電力労働組合京都地区本部



地球環境保全活動

関西電力労働組合はエネルギー産業に携わる労働組合として、地球環境保全に取り組み地球環境保全を通じて、社会貢献活動に取り組んでいます。

平成15年の関西電力労働組合結成50周年を機に、新たな社会貢献活動の取り組みとして、和歌山県本宮町に「関労ふれあいの森（約1ヘクタール）」を開設し、組合員と家族の参加による森林保全活動を始めました。

地球環境問題は、国民生活や経済に大きな影響を与えることから、エネルギー産業に携わる労働組合として、地球環境により一層の関心を持ち、地球環境保全活動に取り組むため、平成20年に和歌山県本宮町以外の各地域（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・福井・愛知・富山）においても、地球環境保全活動の活動拠点を広げることと決定し、平成24年3月に京都府下における活動拠点を設立しました。



「植樹作業に携わった青年リーダー」

京都モデルフォレスト活動

京都モデルフォレスト運動の活動を通じ、地球環境保全に取り組むことを決定し、平成24年3月1日に協定を締結しました。

「関労ふれあいの森きょうと」と称し、組合員とその家族の「ボランティア意識の高揚」「自然とのふれあい」「地域との交流・親善」を図ることを目的に、各種教育・研修、家族を含めた交流行事を開催しています。

「京都モデルフォレスト運動」と「京都モデルファーム運動」の森から農地まで境目のない2つの保全活動に取り組む「京都MFプラットフォーム」の第1号として活動しています。



「植樹作業の様子」



京都MFプラットフォーム
「ジャガイモ種芋植付け作業」

モデルフォレスト活動への想い

将来に亘って私たちが安心して豊かな生活を送り続けるためには、地球温暖化対策の取り組みは重要な課題であります。一人ひとりが関心を持ち、参加・行動していくことが大切であります。

「関労ふれあいの森きょうと」における活動を通じ、組合員とその家族が自らの手で地球環境保全に取り組むことができる活動拠点があることにより甲斐と責任を感じています。

活動を開始したばかりではありますが、平成24年4月に植樹を行いましたクヌギとイロハモミジの木が大きく成長していくことを楽しみにしていただくとともに、地球環境保全だけでなく、社会貢献活動を通じて、北久保区の方々との交流・親善を図りながら、人や地域との絆を深める活動にも取り組んでいきたいと思っております。



執行委員長 岡本 義則

活動データ

◆企業・団体

関西電力労働組合京都地区本部
〒600-8216
京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町 579 番地
075-361-6959

◆協定

協定締結：2012年3月1日
関西電力労働組合京都地区本部
京丹波町質美北久保区、京丹波町
京都府、京都モデルフォレスト協会

◆活動

京丹波町質美北久保区
1.8ha



京都MFプラットフォーム「ジャガイモ収穫」